



～あい～

春日井市立松原中学校

2年生 青学年通信 No. 27 R2 5.14

<文責 藤原 良平>

生活状況調査(5月12日、13日)の結果について

回答のご協力ありがとうございました。今回は調査に関わらず、担任から生徒にみなさんへ直接電話をさせていただきたいと思っています。不安なことがあればすぐ教えてください。休校が長引く中、みんなの健康状態や精神状態がとても心配です。来週から分散登校という形で少しずつ学校で友達と会う時間が増えると思います。詳細はまだ決まっていないので、後日連絡させていただきます。先日の登校日や、保護者の方と話をするなかで「始まってから生活のリズムは大丈夫か」や「勉強がどうなるか不安」という声を聴きました。もちろん「緊急事態宣言が解除されて、学校が始まれば元通り」とは考えていません。いつになるのかはまだ分かりませんが、みなさんの体調や気持ちに寄り添いながら、一つずつ不安を解消していきたいと思っています。そして、みんなの笑顔と元気が溢れる本来の学校の姿に戻れるようにしていきたいと思っています。

今後の予定に関する質問

Q: 夏休みが短くなるのであれば、作品展もなくなるのですか？

A: まだ決まっていないので、決まり次第伝えさせていただきます。

Q: テストはどうなるのでしょうか？

A: 前回伝えたことと変更しています。6月から少しずつ授業ができるようだったら、7月の下旬に第1回目が行われる予定です。

課題に関する質問

Q: 課題の提出時期について。

A: 課題一覧表には「次回出校日」となっていますが、登校準備期間中は学校で課題に取り組む時間があるので、6月1日を提出日としたいと思います。計画的に取り組んでください。

Q: 理科の課題探求レポートは地震や地層の単元でもいいですか？

A: その単元で大丈夫です。

Q: 5月7日に配られた英語のプリントの中に前やったWeb授業のプリントがあったのですが、それを使ってWeb授業2回目をやってもいいですか？

A: もちろんです。2回目素晴らしいです。定着させるには抜群の方法です。すでに自分で印刷したものに書き込みたい人はその方法で行ってください。

Q: あかねこのテストはやるのですか？

A: 取り組まなくても大丈夫です。

Q: 昨年度の美術の箸は出す必要がありますか？

A: 出す必要はありません。ですが、せっかくなので作ってお家で使ってください。

Q: 理科の課題で、テーマを下の内容にした場合、実験はどうすればいいですか？

A: もし、実験のレポートであれば、実験はできる範囲でかまいませんので、自分で取り組んで、レポートにまとめてください。

その他の質問

Q: 緊急事態宣言が出されているときに、公園などで友達と遊ぶのはいいんですか？

A: 不要不急の外出は控え、家にいましょう。と言われてはいますが、適度な運動も推奨されていることで判断が難しいところでもあります。感染防止の3つの基本として

- ①身体的距離の確保
- ②マスクの着用
- ③手洗い

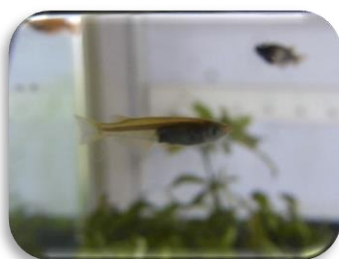
「新しい生活様式」の実践例として

- ・人との間隔はできるだけ空ける
- ・遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ
- ・会話をする際は可能な限り真正面を避ける
- ・外出時、屋内にいるときや会話をするときは症状がなくてもマスクを着用
- ・家に帰ったらまず手や顔を洗う できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる
- ・手洗いは 30 秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

（厚生労働省 HP より）

先日連絡させていただいた通り新型コロナウイルスの3つの顔「病気」「不安」「差別」この3つに負けないように、それぞれの立場でできることを行い、みんなが一つになって負のスパイラルを断ち切りましょう。

藍学年水族館の生き物も、元気にみんなを待っています。



「メダカ」



「ヤマトヌマエビ」



「ざわ吉」

（ミシシippアカミミガメ）



「五郎」

（ミシシippアカミミガメ）

